

令和5年度

第3学年

後期 評価規準



横浜市立幸ヶ谷小学校



3年 国語科 後期 評価規準

| 観 点 | 評 価 規 準 | 単 元 名 |
|------------|---|--|
| 知識及 び技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ・主語と述語との関係、修飾語と被修飾語との関係について理解している。 ・言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解している。 ・秋の行事に関する語彙の量を増やし、詩や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ・比較や分類のしかた、辞書の使い方を理解し、使うことができる。 ・幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。 ・長い間使われてきたことわざや故事成語の意味を知り、使っている。 ・漢字と仮名を用いた表記を理解して文や文章の中で使っている。 ・第3学年までに担当されている漢字を読んでいる。また、第2学年までに担当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第3学年に担当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。 ・優しい文語調の短歌を音読したり、暗唱するなどしたりして、葉の響きやリズムに親しんでいる。 ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ・冬の行事に関する語彙の量を増やし、詩や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ・文章全体の構成や内容の大体を意識しながら、音読している。 | <ul style="list-style-type: none"> ちいちゃんのかげおくり 修飾語を使って書こう 秋のくらし はんで意見をまとめよう すがたをかえる大豆 食べ物のひみつ教えます ことわざ・故事成語 漢字の意味 短歌を楽しもう 三年とうげ たから島のぼう けん 冬のくらし 詩のくふうを楽しもう 音訓かるた |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年までに担当されている漢字を読んでいる。また、第2学年までに担当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第3学年に担当されている漢字を漸次書 | <ul style="list-style-type: none"> ありの行列 |

| | | |
|------------------------------|--|--|
| | <p>き、文や文章の中で使っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。 ・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気づいている。 ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ・日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書いている。 ・相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。 ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句を理解し、語彙を豊かにしている。 | <p>つたわる言葉で表そう これがわたしの お気に入り コンピュータのローマ字入力 わたしたちの学校じまん モチモチの木</p> |
| <p>思考力・ 判断力・ 表現力</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について場面の移り変わりや結びつけて具体的に想像している。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づいている。 ・経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 ・目的や集め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。 ・目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいく。 ・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 ・段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述をもとに捉えている。 ・「書くことにおいて」目的を意識して、伝えたいことを明確にしている。 ・登場人物の気持ちの変化について場面の移り変わりや結びつけて具体的に想像している。 | <p>ちいちゃんのかげおくり 秋のくらし はんで意見をまとめよう すがたをかえる大豆 食べ物のひみつ教えます 三年とうげ たから島のぼうけん</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。 ・書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をついたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 ・書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 ・間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。 ・経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えを持っている。 ・文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えを持っている。 ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づいている。 ・段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に考えている。 ・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 ・書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 ・相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 ・間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。 ・相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。 ・話の中心や話す場面を意識して、事簿の抑揚や強弱、間の | <p>冬のくらし</p> <p>詩のくふうを楽しもう</p> <p>ありの行列</p> <p>つたわる言葉で表そう</p> <p>これがわたしのお気に入り</p> <p>わたしたちの学校じまん</p> <p>モチモチの木</p> |
|--|--|--|

| | | |
|----------------------|---|---|
| | <p>取り方などを工夫している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。 ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づいている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 | |
| <p>主体的に学習に取り組む態度</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の気持ちや様子の変化について、進んで場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習課題に沿って物語を読んだ感想をまとめようとしている。 ・今までの学習をいかして、修飾と被修飾の関係について理解しようとし、積極的の言葉の役割や性質をとらえなおそうとしている。 ・積極的に語句の量を増やし、学習課題に沿って、その季節らしさを表現した文章を書こうとしている。 ・進んで目的や進め方を確認し、歯科医などの役割を果たしながら、学習の見通しをもって、グループで話し合い考えをまとめようとしている。 ・積極的に説明される内容とそれを支える事例との関係などについて叙述を基に捉えたり、それらを明確にして書き表し方を工夫したりしようとし、学習の見通しをもって、文章の工夫を見つけてそれを生かして書こうとしている。 ・積極的にことわざや故事成語の意味を知ろうとし、学習課題に沿って、調べたことをまとめて書こうとしている。 ・今までの学習をいかして、漢字と仮名を用いた表記を理解しようとし、積極的に文や文章の中で使おうとしている。 ・学習課題に沿って、優しい文語調の短歌を進んで音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 ・登場人物の気持ちの変化について、積極的に場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習課題に沿って民話や昔話を紹介しようとしている。 ・積極的に構成を工夫しようとし学習課題に沿って、物語を書こうとしている。 ・積極的に語句の量を増やし、学習課題に沿って、その季節らしさを表現した文章を書こうとしている。 | <p>ちいちゃんのかげおくり</p> <p>修飾語を使って書こう 秋のくらし</p> <p>はんで意見をまとめよう</p> <p>すがたをかえる大豆 食べ物のひみつ教えます ことわざ・故事成語 漢字の意味</p> <p>短歌を楽しもう</p> <p>三年とうげ</p> <p>たから島のぼうけん 冬のくらし</p> <p>詩のくふうを楽しもう</p> |

| | | |
|--|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・進んで詩を読んで感想や考えをもとうとし、今までの学習を生かして、詩の面白さを紹介する文章を書いたり、詩を創作したりしようとしている。 ・今までの学習をいかして、漢字の音訓や送り仮名に着目し、漢字を適切に使った文を積極的に作ろうとしている。 ・進んで一人一人の感じ方の違いに着目し、学習課題に沿って、文章を読んだ感想を伝えようとしている。 ・相手に伝わるための文章を書くための語句を進んで増やして使い、学習課題に沿って、伝えたいことを文章にしようとしている。 ・自分の考えとそれを支える理由の関係を明確にして、進んで書き表す方を工夫し、学習の見通しをもって、紹介する文章を書こうとしている。 ・今までの学習をいかして、粘り強くコンピュータを使ったローマ字入力に取り組み、簡単な単語を入力したり変換したりしようとしている。 ・進んで言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意し、学習の見通しをもって、グループで練習し発表しようとしている。 ・登場人物の性格について、場面の移り変わりと結び付けて粘り強く想像し、学習の見通しをもって、感じたことや考えたことをまとめ、友だちと伝え合おうとしている。 | <p>音訓かるた</p> <p>ありの行列</p> <p>つたわる言葉で表そう</p> <p>これがわたしの お気に入り</p> <p>コンピュータのローマ字入力</p> <p>わたしたちの学校じまん</p> <p>モチモチの木</p> |
|--|---|--|

3年社会科 後期 評価規準

| 観 点 | 評 価 規 準 | 単 元 名 |
|----------|--|--|
| 知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを白地図や関係図などにまとめ、販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解している。 | <p>はたらく人とわたしたちの暮らし</p> <p>「店ではたらく人と仕事」</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを白地図や関係図にまとめ、消防署や警察署など関係諸機関が相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火事や事故、事件などの防止に努めていることを理解している。 | <p>地いきの安全を守る</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことをノートにまとめ、生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解している。 | <p>「工場ではたらく人と仕事」</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを道具調べカードや年表にまとめ、人々の生活の移り変わりについて理解している。 | <p>「かわる道具と暮らし」</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを絵カードや年表にまとめ、市の様子の移り変わりについて理解している。 | <p>「市のうつりかわり」</p> |
| 思考・判断・表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・消費者の願いと販売の仕方を比較・関連付けたり、わかったことを統合するなどして販売に携わっている人々の仕事に見られる工夫を考えたり、学習したことをもとに自分たちにできることを選択・判断したりして、適切に表現している。 | <p>はたらく人とわたしたちの暮らし</p> <p>「店ではたらく人と仕事」</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・わかったことを関連付けたり、統合するなどして警察署や消防署などさまざまな関係機関の連携や従事する人々の働きを考えたり、学習したことをもとに自分にできることを考えたりして、適切に表現している。 | <p>地いきの安全を守る</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・生産の仕事の種類や工場がある場所の分布、仕事の工程などと地いきの暮らしを比較・関連付けたり、わかったことを統合するなどして地域の人々の生活との関連を考えたり、学習 | <p>「工場ではたらく人と仕事」</p> |

| | | |
|----------------------|--|---|
| | <p>したことをもとに自分たちにできることを選択・判断したりして、適切に表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炊事や洗濯など家事に使用する道具や明かりや暖をとる道具など生活の中で使われた道具などに着目して、今と昔の道具を比較したり、わかったことを統合したりするなどして人々の生活の様子の変化について考え、表現している。 ・交通や公共施設、土地利用や人口などの今と昔を比較・関係付けたり、わかったことを統合したりして市の様子の変化について考え表現している。 | <p>「かわる道具とくらし」</p> <p>市のうつりかわり</p> |
| <p>主体的に学習に取り組む態度</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々の生命や財産を脅かす火災や事故、事件から、安全を守る働きについて、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに、地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることを考えようとしている。 ・地域に見られる販売の仕事について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・地域に見られる生産の仕事について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・人々の生活の移り変わりについて、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・市の様子の移り変わりについて、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 | <p>地いきの安全を守る</p> <p>はたらく人とわたしたちのくらし</p> <p>「店ではたらく人と仕事」</p> <p>「工場ではたらく人と仕事」</p> <p>「かわる道具とくらし」</p> <p>市のうつりかわり</p> |

3年 算数科 後期 評価規準

| 観 点 | 評 価 規 準 | 単 元 名 |
|-------|---|---------------------|
| 知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2～3位数×1位数の乗法の筆算の仕方を理解し、それらを活用して計算している。 | かけ算の筆算(1) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について理解し、説明している。 ・ 分数で表される場面を適切にとらえ、除法を用いて答えを求めている。 | 大きい数のわり算、 分数とわり算 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 円の中心や半径、直径について、円に関連して球の直径などを理解し、それらを活用してコンパスで円をかいたり、等しい長さをはかり取ったり移したりしている。 | 円と球 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 端数部分の大きさを表す際に小数を用いることや小数の仕組みについて理解し、それらを活用して10分の1の位までの小数の加減法の計算をしている。 | 小数 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 重さについて、単位や単位の間隔を理解し、およその見当をつけ、適切な計器を選んで測定している。 | 重さのたんいとはかり方 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 端数部分を表す数や大きさを表す数としての分数やその表し方を理解し、それらを活用して分数の加減法の計算や分母が10の分数と10分の1の位までの小数の関係について理解している。 | 分数 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 数量の関係を表す式に未知の数量を表す□を用いることを理解し、それらを活用して場面を式や図に表したり、式の意味を読み取って場面を考え、□にあてはまる数の調べ方を理解したりしている。 | □を使った式 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2～3位数×1位数の乗法の筆算の仕方を活用して、2～3位数×2位数の乗法を筆算で計算している。 | かけ算の筆算(2) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 数量の関係や倍の意味を理解し、問題場面に応じてテープ図や□を使った式などを用いながら、答えを求めている。 | 倍の計算 |

| | | |
|-----------------|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> 二等辺三角形や正三角形の辺の特徴や角の大きさについて知り、それらを活用してそれぞれの図形の意味や性質、作図の仕方を理解している。 観点別にデータを分類整理することを理解し、それらを活用して表や棒グラフから項目間の関係や集団のもつ全体的な特徴を読み取ったりしている。 そろばんを用いた加減計算の仕方を理解し、それらを活用して簡単な加減計算をしている。 | <p>三角形と角</p> <p>ぼうグラフと表</p> <p>そろばん</p> |
| <p>思考・判断・表現</p> | <ul style="list-style-type: none"> 数の構成や既習の乗法計算に着目し、2～3位数×1位数の筆算について考え、説明している。 簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について、既習の計算の仕方や図などを用いて、数の構成に着目して考え、説明している。 等分することや分数の意味に着目して、分数で表されている場面について、除法を用いて計算することを考え、説明している。 円や球を構成する要素に着目し、構成の仕方や身の回りのものに図形の性質がどのように活用されているかについて考え、説明している。 数の表現や数のまとまりに着目し、小数の記数法は整数の十進位取り記数法を拡張したものにとらえ、小数の大小関係や加減法の計算について考え、説明している。 身の回りのものの重さやその単位に着目し、量感覚を身につけたり、単位の関係を統合的に考え、説明したりしている。 分数は基準量を任意に等分した単位分数の何こ分かを表していることに着目して、数の大きさを図に表したり、計算したりする方法を考え、説明している。 数量の関係や場面に着目し、数量の関係や式や図を用いて簡潔に表したり、式と図を関連づけて読み取ったりすることを通して未 | <p>かけ算の筆算(1)</p> <p>大きい数のわり算、 分数とわり算</p> <p>円と球</p> <p>小数</p> <p>重さのたんいとはかり方</p> <p>分数</p> <p>□を使った式</p> |

| | | |
|----------------------|---|--|
| | <p>知の数量を表す□を用いた式について考え、説明している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数の構成や乗法について成り立つきまり、既習の2～3位数×1位数の筆算の仕方に着目し、2～3位数×2位数の筆算の仕方について考え、説明している。 ・問題場面や数量の関係に着目し、倍の意味や計算方法について考え、説明している。 ・図形を構成する要素に着目し、二等辺三角形や正三角形の性質を考えるとともに、それらの作図の仕方について考え、説明している。 ・目的に応じてデータを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表や棒グラフを用いて考察したり、見いだしたことを分かりやすく表したりする方法について考え、説明している。 ・そろばんの仕組みや十進位取り記数法の仕組みに着目し、数の入れ方や取り方を考え、説明している。 | <p>かけ算の筆算(2)</p> <p>倍の計算</p> <p>三角形と角</p> <p>ぼうグラフと表</p> <p>そろばん</p> |
| <p>主体的に学習に取り組む態度</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・2～3位数×1位数の筆算の仕方について、乗法九九などの基本的な計算を基に考えたことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について、具体物や図、式を関連づけたり、既習の計算の仕方などを基に考えたりしながら、その過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・分数の除法の関係やもとの数と分数の関係を考えた過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・円や既習の図形の作図を基に模様をかくなどの活動を通して、身の回りから円や球を見つけたり、図形のもつ美しさに関心をもったりしたことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活に生かそうとしている。 | <p>かけ算の筆算(1)</p> <p>大きい数のわり算、分数とわり算</p> <p>円と球</p> |

| | | |
|--|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小数の意味や表し方、加減法の計算の仕方について、図や式などの数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・ 身の回りにあるもの重さやそれらを数値化することのよさ、普遍単位の必要性を振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・ 分数を用いることで、整数では表せない等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表せるようになることを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・ 未知の数量を□を用いて表すことで、場面を式や図に表せることのよさを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・ 2～3位数×2位数の筆算について、既習の筆算の仕方を基に考えたことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・ 問題場面や数量の関係、倍の意味について考えた過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・ 辺の長さや角の大きさなどの図形を構成する要素に着目し、身の回りのものの形を図形としてとらえたことを振り返り、図形の敷き詰めなどの活動によって模様の美しさや平面の広がりを感じ、今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・ データを分類整理したり、それらを基に身の回りの事象について考察したりした過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・ そろばんの仕組みと十進数の仕組みを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 | <p>小数</p> <p>重さのたんいとはかり方</p> <p>分数</p> <p>□を使った式</p> <p>かけ算の筆算(2)</p> <p>倍の計算</p> <p>三角形と角</p> <p>ぼうグラフと表</p> <p>そろばん</p> |
|--|--|---|

3年 理科 後期 評価規準

| 観 点 | 評 価 規 準 | 単 元 名 |
|---------------|--|---|
| 知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・日陰のできる仕組みや、日なたと日陰の地面の暖かさ、湿り気の違いについて理解している。 ・方位磁針を用いて方位を調べることができる。 ・日光は直進すること、日光を当てることで物の暖かさや明るさが変わることを理解している。 ・電気を通すつなぎ方、通さないつなぎ方、通す物、通さない物があることを理解し、正しいつなぎ方で実験を行うことができる。 ・物には磁石に引き付けられる物と引き付けられない物があり、磁石になるものがあるということを理解する。 ・物から音が出たり伝わったりするとき、物は震えていることを理解している。 ・物は形が変わっても重さが同じであることや、体積が同じでも重さは違うことがあることを理解している。 | かげと太陽 光のせいしつ 電気で明かりをつけよう じしゃくのふしぎ 音のせいしつ ものと重さ |
| 思考・判断・表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・時刻による日陰の位置の変化を比較して問題を見だし、自分の考えを表現できる。 ・日光は重ねたときの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現できる。 ・明かりがつくときの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現できる。 ・磁石につくものを、既習事項をもとに予想し、自分の考えを表現できる。 ・音が出ているときのものようすについて問題を見だし、自分の考えを表現できる。 ・ものの形を変えたときの重さについて問題を見だし、自分の考えを表現できる | かげと太陽 光のせいしつ 電気で明かりをつけよう じしゃくのふしぎ 音のせいしつ ものと重さ |
| 主体的に学習に取り組む態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・太陽と地面のようすについて進んでかかわり、他者とかかわりながら調べようとする。 ・光の性質について進んでかかわり、他者とかかわりながら調べようとする。 ・電気の回路について進んでかかわり、他者とかかわりながら調べようとする。 ・磁石の性質について進んでかかわり、他者とかかわりながら調べようとする。 | かげと太陽 光のせいしつ 電気で明かりをつけよう じしゃくのふしぎ |

| | | |
|--|--|-----------------|
| | <ul style="list-style-type: none">・音の性質について進んでかかわり、他者とかかわりながら調べようとする。・ものと重さについて進んでかかわり、他者とかかわりながら調べようとする。 | 音のせいしつ ものと重さ |
|--|--|-----------------|

3年 音楽科 後期 評価規準

| 観 点 | 評 価 規 準 | 教 材 名 |
|--------------------------|---|---|
| 知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と旋律、フレーズ、呼びかけとこたえとの関わりに気付き、表現するために必要な技能を身に付けて表現している。 ・曲想と音色、旋律の流れ、フレーズに着目した音楽の構造や歌詞の内容との関わりに気付き、思いに合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で技能を身に付けて歌ったりしている。 ・曲想及びその変化と音色との関わりに気付いている。 ・曲想と音色、フレーズ、反復、変化に着目した音楽の構造や歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌ったり、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌ったり、互いの歌声を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。 ・リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて気付いている。 ・曲想と音色、旋律、拍に着目した音楽の構造歌詞の内容との関わりに気付き、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な範奏を聴いて演奏したり、音色に気を付けて演奏したり、互いの音や副次的な旋律を聴いて演奏する技能を身に付けている。 ・曲想と主な旋律と他の旋律、低音の重なり、呼びかけと答えの関わりに気付いている。 ・リコーダー、鍵盤ハーモニカ、低音楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ・曲想とリコーダーの音色、追いかけて重なりたりする音の重なり、フレーズの関係との関わりに気付き、思いに合った表現をするために必要な範奏を聴いて演奏したり、音色や響きに気を付けて演奏したりする技能を身に付けて演奏している。 | <p>【ふじ山】</p> <p>【組曲「アルルの女」から メヌエット・ファランドール】</p> <p>【ピーターとおおかみ】</p> <p>【きつつきの商売】</p> <p>【ブラックホール】</p> <p>【日本や世界の子ども之歌】</p> <p>【まほうのチャチャチャ】</p> <p>【せいじゃの行進】</p> <p>【冬さん、さようなら】</p> |
| 思考 ・ 判断 ・ 表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・旋律、フレーズ、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもっている。 ・音色、旋律、音の重なり、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったことのかかわりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。 ・拍、旋律、フレーズ、呼びかけとこたえ、を聴き取り、それらの働きが生み出す美しさやよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについての思いや意図をもっている。 | <p>【ふじ山】</p> <p>【組曲「アルルの女」から メヌエット・ファランドール】</p> <p>【ピーターとおおかみ】</p> <p>【きつつきの商売】</p> <p>【ブラックホール】</p> |

| | | |
|-------------------------------------|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・旋律、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、互いの歌声や楽器の音色、伴奏を聴いて表現を工夫し、どのように声や音を合わせて表現するかについての思いや意図をもっている。 ・音の重なり、呼びかけとこたえを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについての思いや意図をもっている。 ・リコーダーの音色、音の重なり、フレーズを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音色や響きに気を付けて表現を工夫し、どのように演奏するかについての思いや意図をもっている。 | <p>【日本や世界の 子どもの歌】 【まほうのチャ チャチャ】</p> <p>【せいじゃの行 進】</p> <p>【冬さん、さよ うなら】</p> |
| <p>主体的に 学習に 取り組む 態度</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、歌唱活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 ・曲や演奏のよさに気付いて聴くことに興味をもち、鑑賞活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 ・互いの歌声やリコーダーの音色を聴き、声や音を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 ・曲の特徴を捉えた表現を工夫して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 ・音色や響きに気を付けて演奏することに興味をもち、合わせて演奏する活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 | <p>【ふじ山】</p> <p>【組曲「アルルの女」からメ ヌエット・ファ ランドール】 【ピーターとお おかみ】</p> <p>【きつつきの商 売】 【ブラックホー ル】</p> <p>【日本や世界の 子どもの歌】 【まほうのチャ チャチャ】</p> <p>【せいじゃの行 進】 【冬さん、さよ うなら】</p> |

3年 図画工作科 後期 評価規準

| 観 点 | 評 価 規 準 | 単 元 名 |
|-------|---|-----------------------------------|
| 知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・物語から想像を広げて絵に表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどが分かっている。 ・水彩絵の具を適切に扱うとともに、クレパスなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 | ことばから形・色「読書感想画」 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・金づちを使って木に釘を打ち、思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かっている。 ・金づちや釘、木切れを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 | くぎうちトン トン |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で使うものを、空き容器と紙粘土でつくるときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。 ・空き容器、水彩絵の具などを適切に扱うとともに、紙粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 | 空きようきの へんしん ゴムゴムパー ー |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ゴムの力で動く仕組みから、思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。 ・ゴム、たこ糸、カッターナイフ、接着剤などを適切に扱うとともに、紙材や描画材などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 | ねん土マイタ ウン |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・住んでみたい町を楽しく想像し、油粘土でつくるときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組み合わせによる感じなどが分かっている。 ・油粘土を適切に扱うとともに、粘土べらなどについての経験 | ひもひもワー ルド |

| | | |
|--|--|---|
| | <p>を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p> <p>身近な場所でひもを結んでつなぐときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・版の材料や形や色、写し方などを工夫して表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどが分かっている。 ・版画の用具を適切に扱うとともに、はさみ、接着剤、版にする材料などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・光を通す材料を組合せながら、思い付いた生き物を表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。 ・ペットボトルなどの透明な材料、化学接着剤を適切に扱うとともに、はさみやペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 | <p>いろいろうっして</p> <p>クリスタルアニマル</p> |
| <p>思考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 判断 ・ 表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・形の感じ、色の感じ、それらの形の組み合わせによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、詩や物語読んで感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、釘を打ちながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 | <p>ことばから 形・色 「読書感想画」</p> <p>くぎうちトン トン</p> <p>空きようきの</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、使う様子を想像したり材料を組み合わせて感じたりしたことから、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、動かすなどして自分たちの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・形の感じ、形の組み合わせによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、住んでみたい町を想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、形の組み合わせによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、ひもやひもを結ぶ場所などを基に造形的な活動を思いつき、新しい形や色などを思いつきながら、どのように活動するかについて考えている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の | <p>へんしん</p> <p>ゴムゴムパー</p> <p>ー</p> <p>ねん土マイタ</p> <p>ウン</p> <p>ひもひもワー</p> <p>ルド</p> <p>いろいろうつ</p> <p>して</p> <p>クリスタルア</p> |
|--|--|--|

| | | |
|---------------|--|--|
| | <p>明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料を組み合わせて版をつくりながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、透明な材料を組み合わせて感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 | ニマル |
| 主体的に学習に取り組む態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・つくりだす喜びを味わい進んで物語から想像を広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで金づちを使って木に釘を打ち、楽しいものを表す学習活動に取り組もうとしている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで段ボールの板を組み合わせながら、思い付いたことを工夫してつくる学習活動に取り組もうとしている。 ・つくりだす喜びを味わい進んでゴムの力で動く仕組みから、思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで住んでみたい町を楽しく想像し、油粘土でつくる学習活動に取り組もうとしている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで身近な場所でひもを結んでつなぎながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで版の材料や形や色、写し方などを工夫して表わす学習活動に取り組もうとしている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで光を通す材料を組み合わせながら、思い付いた生き物を表す学習活動に取り組もうとしている。 | <p>ことばから形・色 「読書感想画」</p> <p>くぎうちトン トン</p> <p>空きようきのへんしん</p> <p>ゴムゴムパワー</p> <p>ねん土マイタウン</p> <p>ひもひもワールド</p> <p>いろいろうつして</p> <p>クリスタルアニマル</p> |

3年 体育科 後期 評価規準

| 観 点 | 評 価 規 準 | 単 元 名 |
|---------------|--|--|
| 知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 跳び箱運動の行い方を知るとともに、切り返し系(開脚跳びなど)や回転系の基本的な技を身に付けている。 ・ ゴール型ゲームの楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、基本的なボール操作やボールを持たないときの動きを身に付けている。 ・ 鉄棒運動の行い方を知るとともに、支持系の基本的な技を身に付けている。 ・ 高跳びの行い方を知るとともに、短い助走から、強く踏み切って高く跳ぶ技能を身に付けている。 ・ 表現の行い方を知るとともに、身近な生活などの題材からその主な特徴を捉え、表したい感じを表現したりリズムに乗ったりして踊ることができる。 | <p>跳び箱運動</p> <p>タワーボール サッカー</p> <p>鉄棒運動</p> <p>高跳び</p> <p>表現運動</p> |
| 思考・判断・表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。 ・ 規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えている。 ・ 自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。 ・ 自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。 ・ 自己の能力に適した課題を見付け、題材の特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。 | <p>跳び箱運動</p> <p>タワーボール サッカー 鉄棒運動</p> <p>高跳び</p> <p>表現運動</p> |
| 主体的に学習に取り組む態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・ きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、友達の考えを認めようとしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしながら、学習に進んで取り組もうとしている。 ・ 規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れようとしたり、友達の考えを認めようとしたり、場や用具の安全に気を付けたりしながら学習に進んで取り組もうとしている。 ・ きまりを守り誰とでも仲良く運動をしようとしたり、友達の考えを認めようとしたり、場や用具の安全に気を付けたりしながら、学習に進んで取り組もうとしている。 ・ きまりを守り誰とでも仲良く運動をしようとしたり、勝敗を受け入れようとしたり、友達の考えを認めようとしたり、場や用具の安全に気を付けたりしながら、学習に進んで取り組もうとしている。 | <p>跳び箱運動</p> <p>タワーボール サッカー</p> <p>鉄棒運動</p> <p>高跳び</p> |

| | | |
|--|--|------|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 誰とでも仲よく踊ろうとしたり、友達の動きや考えを認めようたり、場の安全に気を付けたりしながら、学習に進んで取り組もうとしている。 | 表現運動 |
|--|--|------|